

(別紙) ふじのくにしずおか観光振興アドバイザー一覧表

順不同、敬称略(2026年2月16日現在)

NO	ふりがな氏名	職	特長・経歴
1	たなか こうじ	NPO法人日本風景街道コミュニティ理事 NPO法人全国街道交流会議理事 NPO法人地域づくりサポートネット副会長	<p>&lt;活動実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富士山静岡空港の開港から利用促進(北海道、福岡、鹿児島、沖縄、台湾との交流事業)</li> <li>・全国の街道を活かした地域振興・観光振興(東海道、中山道、下田街道、秋葉街道など)</li> <li>・サイクルツーリズムと地域振興(北海道や台湾とのサイクルツーリズム交流、浜名湖、富士山などのサイクルツーリズム振興)</li> </ul> <p>&lt;得意分野&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空港利用促進を目的とした人・もの・情報の交流、自転車による観光・自転車を介した観光(サイクルツーリズム) 振興</li> </ul>
田中 孝治	浜名湖サイクルツーリズム推進会議座長 東海道2峠6宿風景街道会長 富士山静岡空港利用促進協議会理事 日本平ホテル監査役		
2	あおやま しげる	(株)オリエンタルランドを経て、現在(株)シード取締役副社長、(株)スポーツ・ウェルネス総合企画研究所代表取締役社長。	<p>&lt;活動実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第10回全国スポーツ・レクリエーション祭「スポレクおきなわ'97」企画・制作(1997年)</li> <li>・九州・沖縄サミット関連事業「子どもフェスティバル」実施計画・制作(2000年)</li> <li>・伊豆新世紀創造祭・東海道四百年祭東部拠点事業企画・制作(1999年~2001年)</li> <li>・伊東市健康身スローステイプラン推進事業(2006年経済産業省サービス産業創出支援事業) 企画・制作</li> <li>・家康公四百年祭 第1回~3回清水町・泉頭 歴史文化フォーラム(2015~2017年) 企画・制作</li> <li>・泉頭城址調査研究・平面復元図作成(2016~2017年)</li> <li>・健康観光みしま(健康観光ツアーコースプラン作成・広報事業) 企画・制作(2017年)</li> <li>・清水町産業・観光振興ビジョンおよびアクションプラン作成(2017年)</li> </ul> <p>&lt;得意分野&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・領域を越えて、地域の観光資源を地域のブランディングに結びつけるためのコンセプトとシナリオを描き、観光マーケティングの構築を行い、観光事業として推進するまでの全体的な支援を行う。</li> </ul>
青山 茂	静岡県内外の企業及び自治体のプロジェクトコンサルティングから事業プロデュースまで幅広く手がける。静岡県東部地域スポーツ産業振興協議会副会長。		
3	こうが まさあき	(株)シーアイセンター代表取締役 大阪府立江ノ島文化芸術創造センター館長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術・文化を活かした地域活性、創造力育成、地域ブランディングを得意とし、大道芸ワールドカップIN静岡プロデューサー、大阪国際児童青少年アートフェスティバルプロデューサーとして活躍</li> <li>・川根本町文化会館の事業パートナーも務めている。</li> </ul>
甲賀 雅章	(一社)K10事業統括PD		
4	ふくなが のぶひこ	(有)プレイス 代表取締役 東洋大学非常勤講師	<p>&lt;活動実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都世田谷区等で住民参加のまちづくりに携わる。</li> <li>・静岡県における実績は以下のとおり</li> <li>・2013年 牧之原市 坂部地区まちづくり計画</li> <li>・2013年 牧之原市 津波防災まちづくり計画</li> <li>・2014年~牧之原市のまちづくり支援に係る</li> </ul> <p>&lt;得意分野&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり計画策定、ワークショップによる合意形成</li> </ul>
福永 順彦			
5	はま ひろかず	(株)アスリック代表取締役・石川県地域づくり協会・専任コーディネータ・石川県自治研修センター講師 他昭和35(1960)年、静岡生まれ	<p>&lt;活動実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・石川県政上、重要な政策の一部である「能登空港」関連事業を始めとして、各種起業政策・産業振興政策、IT関連政策やNPO支援政策など各種主要政策の立案や、遂行・関連プロジェクトに参画。</li> <li>・誰も訪れるもの無かった埠頭に、年間約90万人を集客する七尾港フィッシャーマンズワーフ能登食祭市場の構想立案・事業開発に従事するなど、地域に根ざしたシンクタンク・ドットタンクとして活動する一方、石川地域づくり協会のコーディネータの経験を活かして全国の活動現場を支援。各地の産業振興等の政策立案、地域再生・地域経営ビジョンや計画策定、まちおこし・地域づくりなどの各種団体・組織の設立と運営などの地域活性化事業に関わり、</li> <li>・地域ブランドから企業・商品に至るブランドの創造・開発</li> <li>・道の駅などの事業創造・開発</li> <li>・農商工連携・特産品開発を始め、地域社会に根ざし、広く影響・効果を及ぼす事業開発に従事する一方、創業・事業開発に至る企業活動全般を支援するコンサルタントとしても活動。</li> <li>・長年にわたって公共・民間を問わず、幅広い「起業・事業開発・コト起こし」携わり、豊富な経験を培っている。</li> <li>・さらに、石川県自治研修センター(石川県総務部人事課)にて「企画力養成講座・政策形成講座・高度政策立案推進能力開発講座」講師を務める傍ら、多岐にわたる</li> <li>・起業現場での経験に伴って、さまざまなテーマでの人材育成・研修事業にも携わっている。</li> </ul> <p>&lt;得意分野&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外富裕層インバウンド事業の開発</li> <li>・観光資源等の地域資源の発掘と磨き上げ</li> <li>・地域ブランディング創造活動支援</li> <li>・これらの地域資源等を活用した新規事業の創造</li> <li>・地域づくり活動に対する各種の現場支援</li> <li>・ICTを活用した情報発信支援</li> <li>・人材育成研修事業の開発・実施</li> </ul>
濱 博一	(現 地域みらい) 入社 昭和62年1月 株式会社計画情報研究所 設立 取締役 就任 平成9年4月 株式会社アスリック 設立 代表取締役 就任 現在に至る		

NO	ふりがな氏名	職	特長・経歴
6	みやぎしま ふみと	㈱しずおか体験企画取締役 しずおか体験教育旅行 事務局長	しずおか体験教育旅行の発足当時より、体験を主体にした教育旅行の誘致活動を取り入れて県内でもトップクラスの誘客実績を誇り、訪日教育旅行にも実績を残す。県内では初の旅行業地域一号を取得し着地型観光ツアーを造成し、発売を開始。NPO法人三保の松原・羽衣村との連携で、北海道より修学旅行誘致に結び付ける。 観光資源発掘と地域間連携の構築や着地型観光の商品造成を得意とする。
	宮城島 史人		
7	なかね ひろし	㈱JTB総合研究所 主席研究員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河津桜まつり交通計画策定業務（平成11年度）／静岡県</li> <li>【業務の成果】一ヶ月で100万人の来客をえる伊豆半島の「河津さくら祭り」について、初めて有料駐車と渋滞対策システムを実験導入し、現在の祭りの自立管理運営財源の仕組みが出来上がった。</li> <li>・伊豆半島交通システム地域連携イベント実験（平成12年度）／静岡県</li> <li>【業務の成果】伊豆半島南伊豆地域で、地域のおもてなしと交通事業者が連携した「まちあるきウォーキング」を企画・実施し、以降地元民鉄事業者が「鉄道沿線ウォーク」として継承している。</li> <li>・品川区都市型観光アクションプラン策定業務（平成17年度）／しながわ観光協会</li> <li>【業務の成果】計画策定に続き、区内商店街で「品川つまみ食いウォーク」を実施実施し、事業は現在も地元商店街が自立的に継続している</li> <li>・ニューツーリズム創出・流通促進事業事務局（平成19～21年度）／国土交通省（観光庁）</li> <li>【業務の成果】国の支援によるモニターツアーのうち、その後約30件が旅行商品化され、着地型旅行として自立している。</li> <li>・持続可能な観光まちづくり事業体の創出支援調査事業（平成20年度／観光庁）</li> <li>【業務の成果】まちづくりと連動した地域の観光推進組織体制の実態把握と成立条件を検討し、現在の観光DMO論議のさきがけとなった。</li> <li>・沖縄観光受入体制充実強化事業「着地型観光情報発信事業」講師／㈱JTB沖縄</li> <li>・観光地域づくりプラットフォーム人材育成業務（平成23年7月～平成24年3月）／観光庁</li> <li>・今後の観光産業のあり方に関する調査（平成24年6月～平成25年3月）／観光庁</li> <li>・那覇市観光基本計画策定支援業務／那覇市</li> <li>・広域観光周遊ルート形成促進に向けた中国地方基礎調査事業（平成27年～）／国交省中国運輸局、関東運輸局、沖縄総合事務局 など</li> <li>【得意分野】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活性化、国内旅行、観光戦略、観光政策、事業戦略、宿泊施設・観光施設</li> <li>・観光の視点から地域の具体的な活性化やマーケットを見据えた事業計画策定などに取り組む。</li> <li>・課題発見から計画立案、事業化、事業継続までの包括的視点に立ったプロジェクトコーディネータ</li> </ul> </li> </ul>
	中根 裕		
8	こだか なおひろ	WILLERツーリズム&コンサルティング ㈱代表取締役社長 WILLER TRAINS㈱常務取締役 WILLER EXPRESS東海 取締役 WILLER EXPRESS中国 取締役 愛媛県観光振興アドバイザー 伊勢市観光政策担当顧問	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;主な活動実績&gt;</li> <li>・最近では、地方創生を主とするDMO事業の依頼が多い。</li> <li>・素材の商品化から商流に至るまでの着地型プラットフォーム造りやDMOや地方商社（DMC）の立ち上げ業務が多い。</li> <li>&lt;得意分野&gt;</li> <li>・観光商品造成から流通、DMOの組織造り。</li> </ul>
	小高 直弘		
9	たにぐちせいこ	1972年～2008年 日本政府観光局JNTO 2008年～2012年 静岡県観光顧問 2013年～現在 ふじのくに観光振興 アドバイザー	日本政府観光局JNTOで、海外市場調査、海外マスメディアによるPR、日本日本観光PRウェブサイト開設などのPR事業、 外客向け低廉宿泊施設ネットワークWelcome Inn運営、観光情報センター長などの外国人旅客受入態勢整備事業、世界観光大臣会議開催などに携わり、香港事務所長を務めた。 静岡県観光顧問として県内各地で外国人客誘致・外国人旅客受入態勢整備に取り組んだ。 現在、一般財団法人伝統芸能活用センターで、全国各地で祭りや伝統芸能を核とした町おこしや観光振興に取り組んでいる。
	谷口せい子	2013年～現在 一般財団法人地域 伝統芸能活用セン ター理事	
10	おおさわたけし	和歌山大学経済学部教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;活動実績&gt;</li> <li>・ふじのくに観光懇話会委員</li> <li>・藤枝市観光基本計画策定委員長</li> <li>・伊豆の国市観光戦略会議委員長</li> <li>・焼津市観光基本計画アドバイザー</li> <li>&lt;活動分野&gt;</li> <li>・着地型観光の人材育成</li> <li>・DMOの進め方</li> </ul>
	大澤 健		

NO	ふりがな氏名	職	特長・経歴
11	やまだ けいいちろう	<p>1987年：スイス・ツェルマット観光局（日本人対応インフォメーション、セールスプロモーション担当）</p> <p>1992年：JTIC.SWISS（スイス日本語インフォメーションセンター）設立</p> <p>1996年：環境省環境カウンセラー（事業者部門）</p> <p>1996年：スイス・ヴァレー州観光局日本・アジア向けプロモーション担当</p> <p>1999年：Mt.6（ベスト・オブ・ザ・クラシック・マウンテンリゾート）環境政策とCS（顧客満足度推進）顧問</p> <p>2003年：環境省環境カウンセラー（市民部門）</p> <p>2004年：特定非営利活動法人日本エコツーリズム協会理事、まちづくり観光研究所主席研究員</p> <p>2005年：内閣府、国土交通省、農林水産省「観光カリスマ百選」認定</p> <p>2006年：日本エコウォーク環境貢献推進機構委員</p> <p>2010年：総務省「地域力創造アドバイザー」</p> <p>2011年：和歌山大学産学連携研究支援センター客員教授、北海道大学観光学高等教育センター客員准教授</p> <p>2014年：にっぽん炊き込みごはん協会代表</p> <p>2015年：内閣府官房「地域活性化伝道師」</p> <p>2015年：和歌山大学教育政策アドバイザー</p> <p>2016年：内閣官房「クールジャパン地域プロデューサー」</p> <p>2016年：北海道大学観光学高等教育センター客員教授、奈良県立大学客員教授</p> <p>2016年：ジャパンエコトラック推進協議会理事</p> <p>2017年：和歌山大学南紀熊野サテライト客員教授</p>	<p>＜活動実績＞</p> <p>2005年に観光カリスマ（内閣府・国土交通省（観光庁）・農林水産省 認定）：「世界のトップレベルの観光ノウハウを各地に広めるカリスマ」として、これまでのヨーロッパを中心とした環境保全（環境保護・保全活動プログラム、環境教育、環境アセスメント等。海外在住者として初めて日本の環境省に登録された環境カウンセラー）と世界各地における滞在プログラム・ツアーの実施と観光・集客交流の事業化、マーケティングの経験を活かし、観光・地域振興（まちおこし・自立型地域経営、サービス向上、人材育成や中心市街地・商店街活性化等）に関する講演やセミナーの講師として全国各地から招聘されている。</p> <p>また、日本国内でも地域振興のコンサルタントとして様々な事業化（特に地域経営マネージメントの組織化）を進め、多方面で積極的に事業活動を展開し、多くの実質的な成果と結果を残す。民間企業やNPO法人の他にも多くの省庁や地方自治体の委員、プロデューサー、コーディネーター、アドバイザーを務め、大学や高等教育機関でも教鞭をとっている。</p> <p>近年は観光庁「訪日観光セミナー」講師、ミシュラン・グリーンガイドの取材コーディネイトも行う。</p> <p>2011年には週刊日経ビジネス誌において「次代を創る100人」の一人として選出された。</p> <p>欧州では、ヨーロッパ・アルプス並びにスイス全土に渡る取材・撮影のコーディネーター、ライター（日本旅行作家協会 会員）、ビデオカメラマン、通訳としても活動。</p> <p>冬は、現地で唯一の日本人スキー教師、夏は、ハイキング、トレッキングガイドでもある。</p> <p>スポーツに関しては、山以外でもセーリング(ヨット)競技の元国体選手であり、パラグライダーで空も飛ぶ。陸海空の全てをフィールドとしている。</p> <p>【得意分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域振興・活性化 全般</li> <li>・自立・持続可能な地域経営（そのためのしくみと体制化）</li> <li>・マーケティングとブランディング稼げる人材育成</li> </ul>
	山田 桂一郎		
12	おおくぼ あかね	<p>現職：日本大学短期大学部（三島校舎）ビジネス教養学科 教授</p> <p>専門分野：観光学 観光地域づくり、宿泊文化論</p> <p>1987年奈良女子大学文学部教育学科卒業、株式会社リクルート入社。</p> <p>1994年 熱海市に転居</p> <p>1996年～2002年 株式会社リクルートじゃらん事業部（委託：熱海観光担当）</p> <p>1998年 立教大学大学院観光学研究科博士課程前期課程 入学、その後後期課程に進学、2003年3月博士号（観光学）取得。</p> <p>2006年 富士常葉大学総合経営学部（現：常葉大学経営学部）准教授、2010年より教授</p> <p>2017年 日本大学短期大学部 ビジネス教養学科 教授</p> <p>2019年 静岡県立大学 経営情報学部教授（現在に至る）</p>	<p>【活動実績】</p> <p>2009～2011年 御殿場地観光客動向調査（富士常葉大学と御殿場高校との共同調査@御殿場プレミアムアウトレットモール）</p> <p>2010～2012年 パラオ共和国におけるエコツーリズムの基盤研究（科学技術研究費：パラオ共和国における赤土流出の影響調査研究の一環）</p> <p>2011～2016年 顔晴（がんば）ろう福島プロジェクト「おつかいし隊」（自主研究）</p> <p>2015～2017年 回遊者行動履歴データの学習による将来予測モデルの構築（科学技術研究費：静岡県立大学との共同研究の一環）</p> <p>その他、富士・富士宮商工会議所 やぶきた茶の商品開発（2008～2009年）、富士市における産業観光振興案（2014年）、富士宮市中心市街地活性化プラン（2015年）、小山町道の駅ふじおやまにおける新商品開発（2016年）、インバウンド観光客を対象としたモニターツアー（2017年）など</p>
	大久保 あかね		
13	つちや こうじ	<p>環境省自然公園指導員、天城自然ガイドクラブ</p> <p>伊豆半島ジオパーク認定ガイド</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境省自然公園指導員として伊豆の豊かな自然環境を保護しながら観光資源として活用する「エコツーリズム」を推進しています。実際に天城の原生林にて模擬ツアーを行うことにより自然資源を商品化するためのルールやノウハウについての確かな説明を受けることができます。</li> <li>・実績として、伊豆市ハイキングガイド養成講座の実施、河津桜祭りの立ち上げ、天城山巨木調査等がある。</li> </ul>
	土屋 光示		

NO	ふりがな氏名	職	特長・経歴
14	のぐち ともこ	ゆとり研究所所長 NPOスローライフ・ジャパン副理事長	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民参加のまちづくりを進めるワークショップや、「食」にこだわった地域おこし、着地型観光などを得意とする。</li> <li>H25年から奈良県十津川村「谷瀬集落再生」アドバイザー事業。</li> <li>H26年から和歌山県紀の川市「フルーツ・ツーリズム」コーディネーター。</li> <li>H27年長崎県雲仙市「地方創生フォーラム」企画・運営。</li> </ul>
	野口 智子		
15	たかはし のぶよし	JTBグループ ジャパンメディカル&ヘルスツーリズムセンター長兼ヘルスツーリズム研究所所長	<ul style="list-style-type: none"> <li>「医療・健康」と「観光」を融合させた新しい旅行領域となる「ヘルスツーリズム」の第一人者の一人として、一般社会への概念普及に取り組んでいる。</li> <li>平成22年度に県が実施した「健診を目的に来日する外国人受入に関する意識調査」実施において、医療観光の専門家として、実施方法や実施内容について助言をいただきました。</li> </ul>
	高橋 伸佳		
16	ますだ けんたろう	<b>【現職】</b> ・NPO法人伊豆のせんたんコンシェルジュ 理事長 ・株式会社タクト 代表取締役社長 <b>【略歴】</b> 平成25年 伊豆南部エリアDMO事業 平成26年 伊豆のせんたんツアーセンター設立	<ul style="list-style-type: none"> <li>伊豆ブランド創生事業において伊豆PR大賞最優秀賞受賞。海洋浴の郷下田事業や下田竜馬伝ツーリズムを実施するなど、伊豆観光圏の観光地域づくりプラットフォームや伊豆南部DMOとして、着地型旅行商品の企画造成、販売、情報発信の一元化などを行い、広域観光の受け入れを得意としています。</li> </ul>
	増田 健太郎		
17	いなば だいすけ	館山寺温泉観光協会 顧問 館山寺温泉旅館組合 組合長 浜名湖観光圏 観光地域づくりマネージャー ホテル鞠水亭 亭主 ぬくもりの森 顧問 浜松市議会議員	<b>&lt;活動実績&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>浜名湖えんため 環浜名湖の観光振興を考える会</li> <li>遠州灘天然とらふぐ地域ブランド化事業</li> <li>遠州道中膝栗毛（着地型バス旅行）</li> <li>地域振興映画製作プロジェクト プロデューサー</li> <li>「天まであがれ!!」「書道ガールズ青い青い空」</li> <li>浜名湖アート・クラブトフェア実行委員会</li> </ul> <b>&lt;得意分野&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域振興・地域ブランド・フィルムコミッション・まちづくり</li> </ul>
	稲葉 大輔		
18	あさでい みわ	現・静岡ムスリム協会副代表兼事務局長。ポートランド州立大学大学院・公共行政学修士。国内外に広がるムスリム社会と日本をつなげる事業に携わること10年。イスラム関連セミナーからハラール対応商品開発、ムスリム対応支援まで幅広く対応。	<b>&lt;活動実績&gt;</b> 2014-2016（抜粋）敬称略◎イスラム理解・ハラールセミナー：静岡県庁、京都経営者協会、静岡観光コンベンション協会、静岡中小企業診断士協会、異業種交流・白雲会、静岡県ホテル旅館・飲食衛生同業組合ほか、講演多数◎ムスリム受入相談指導：鮎処やましち、掛川花鳥園、他企業数社◎「食のおもてなしガイドブック」有識者会議アドバイザー <b>&lt;得意分野&gt;</b> ①ムスリム・インバウンド受入支援（メニュー指導・礼拝室設置・ムスリムモニター手配・情報発信等） ②イスラム理解講座・ハラール関連セミナー ③イスラム圏
	アサディ みわ		
19	ぎやろうえい べねつと じょん	golf-shizuoka.com - インバウンドゴルフツアー アドバイザー teaching professional-プロゴルフインストラクター 米国ゴルフ記者協会 会員 USKGJ (U.S.kids golf japan)-トーナメントディレクター	ACCJ American Chamber of Commerce Chairman Golf committee-米国商工会議所ゴルフ委員会 会長 (retired) GWAA -米国ゴルフ記者協会会員 World Golf Teachers Federation top100 instructor 2014, 2015, 2016, 2017 -世界ゴルフ教師連盟ランキング TOP100 204, 2015, 2016, 2017 <b>&lt;得意分野&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ゴルフ観光プロデューサー</li> <li>ゴルフ記者</li> <li>SNSでの情報発信</li> </ul>
	ギヤロウェイ ベネット ジョン		
20	しゅ じゅ	2011年 株式会社東報入社 2012年 一般社団法人富士山浪漫之旅へ出向 伊豆地域富士山静岡空港利用促進連絡会運営アドバイザー	<b>&lt;活動実績&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>県東部地域の自治体、商工会議所などと連携して、中国と台湾を対象とするプロモーション活動とファムトリップ実施</li> <li>伊豆半島の中国語ホームページ、ブログ、ミニブログ (weibo)、wechatなどのSNSを立ち上げ、中国向け頻繁的に最新情報を発信</li> <li>伊豆地域の観光商品を企画、誘客実績</li> <li>講演</li> <li>平成28年度「燦々ぬまづ大賞大将賞」を受賞</li> </ul> <b>&lt;活動分野&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>外国人の目で見えた地域の魅力をインターネットを通じて、SNS、動画サイト等で情報発信できる。</li> </ul>
	朱 珠		

NO	ふりがな氏名	職	特長・経歴
21	いわむら ふみの	<現職> 日本語・韓国語教師 接遇教育トレーナー <略歴> 株式会社帝国ホテル、国営韓国観光公社東京支社、静岡県女性総合センター等勤務。静岡大学で韓国語教育、韓国・中国の北京大学等で日本語教育に携わる。台湾では公益財団法人交流協会台北事務所勤務。	<活動実績> ホテルや政府観光局など観光業界において観光地情報収集提供、観光プロモーション企画、観光刊行物作成、観光商品の開発等に取り組み、国や地方の訪日観光客受入のための研修会講師も担当。特に教育旅行の推進とお茶をキーワードとした観光交流促進に力を注ぎ、女性の視点から地域創生に活かす持続可能な観光事業、観光振興策のありかたを提案しています。
	磐村 文乃		<得意分野> 東アジア（日本・韓国・中国・台湾）の大学・教育機関にて日本語・韓国語教育に携わり、グローバル人材育成のため、異文化間コミュニケーション能力の育成、異文化理解の促進に努めてまいりました。東アジアを中心とした訪日観光客とのコミュニケーション指導・接遇研修を得意といたしております。
22	くの りょういち	元伊豆ランドオペレーター	元近畿日本ツーリスト、静岡県観光協会商品造成リーダー、伊豆ランドオペレーターの経験あり。県内の旅行商品企画、造成、販売支援など多岐にわたり県の観光施策を支援してきた方です。
	久野 亮一		
23	はせがわ こうへい	<現職> 「青いかば旅行社」代表 「静岡県ユニバーサルツーリズム推進連絡会」会長 <略歴> システムエンジニアを経験。転職し銀行のマーケティングやシステムにも携わる	<活動実績> ・健常者と障がい者が共に楽しめるユニバーサルツーリズム“街歩きツアー”の企画・催行 ・心のバリアフリーの講演 ・市内外の小中高校での福祉授業、行政や企業等への講演・サポート ・伊東市社会福祉協議会主催の中学生を対象とした福祉目線での街づくりを目指す「街づくりプロジェクト」への協力 ・ふじのくにUD&おもてなし発見コンテスト「ふじのくにUD特派員特別賞」受賞 <活動分野> ・自身が身体や言語の障がい者である立場から当事者目線での着地型ユニバーサルツーリズム商品造成の方法 ・心のバリアフリーを広める講演・福祉教育の実施 ・学生との協働によるユニバーサルツーリズムを意識した街づくりへの調査
	長谷川 浩平	・36歳の時に脊髄小脳変性症を発症 ・「青いかば旅行社」を起業	
24	すずき みちこ	ジオガシ旅行団 代表 菓子製造、開発、パッケージデザイン、広告戦略を行い、それに連動したツアー造成とガイドを行う。	<略歴> 静岡県伊豆の国市出身。多摩美術大学卒業後、広告代理店にて広告、映像制作、空間デザイン、イベント企画を行う。その後、IT系へ移り、WEBプロモーション、広告、HPデザイン等のプランナー兼アートディレクターをつとめる。サイバーエージェント広告事業本部にて公プランナーを退職し、地方こそ発信すべきものは多い、と2007年伊豆へ戻りフリーランスで活動。 <活動実績> 2010年 南伊豆の小学校をテーマにしたドキュメント番組「我ら海の子三浜の子」が「地方の時代」映像祭、ケーブルテレビ部門にて選奨受賞。（監督、撮影、演出、ナレーション担当） 2012年 第2回・森林環境教育映像祭にて制作した番組「ボラス竹炭の作り方（みなみいずたけ炭ひろば代表 山本剛）」にて長編部門金賞、視聴者賞受賞。 2012年 伊豆市かやの塾の地域発信デザイナー。ポスター展や商品開発。 2012年 伊豆漁協開発「きんめ缶」パッケージデザイン担当 2012年 ジオガシ旅行団を開始。お土産型ガイドツール「ジオ菓子」を開発。着地型観光ツアーの造成も行い、バイラルマーケの仕組み作りや広告戦略も行う。伊豆半島ジオパーク認定ジオガイド取得。 2013年 第3回 夢企業大賞、オガシ旅行団伊豆半島ジオパーク構想に絡めた『参画型土産品の企画製造販売』および『体験プログラム』事業で最優秀賞受賞 2014年～2017年 全国各地のジオパークなど計15箇所で開催、7箇所で開催教室を行う。 <得意分野> ・商品開発、パッケージデザイン、販売戦略、着地型ツアー造成、WEBや紙媒体、映像制作など、着地点までに必要な情報をトータルにデザインする。 ・地域PRツールとして、ストーリーや人やモノを生かす立体的な商品開発。 ・ジオパークを通じ、人と人、人と景色を楽しくつなぐ取り組み。
	鈴木 美智子		
25	うちだ なつき	伊豆半島創造研究所理事	<主な活動実績> 地産地消、地域の情報発信イベントを多数手掛ける。伊豆半島の各地で地産の商材を使った料理コンテストをしたり、体験型商品を企画、制作、販売を行ってきた。現場主義で地域のコミュニティの構築から一過性でない企画を遂行する。県の推進するDMO事業の中で静岡遊びたい券のコンテンツ作りや伊豆半島食の祭典の企画、運営等も担う。 <得意分野> ・地域の潜在的な観光資源の掘り起こしと商品づくり、販売 ・スポーツや食を使った広域連携における伊豆の一体感の演出イベントの企画、運営 ・食と農をテーマにしたイベント
	内田 夏樹		

NO	ふりがな 氏名	職	特長・経歴
26	とみざわ みつお	<p>日本旅行業協会 1987年近畿日本ツーリスト㈱入社 2008年着地型観光商品流通サイト「旅の発見」運営会社である㈱ティール・ゲートの立ち上げに関わり、同社へ出向 2013年1月より同社取締役ニューツーリズム事業部長 2014年近畿日本ツーリスト㈱地域誘客事業部に帰任 2016年4月より近畿日本ツーリスト及びクラブツーリズムを傘下に持つKNT-CTホールディングス㈱地域事業部専任。 2020年7月よりKNT-CTホールディングスの代表としてGoToトラベル事務局事業の運営に参画 2021年3月KNT-CTホールディングスを退職 2021年4月より日本旅行業協会に所属し、GoToトラベル事務局事業の運営に継続して従事</p>	<p>&lt;略歴&gt; 1987年 4月 近畿日本ツーリスト㈱入社 千葉市の教育旅行店舗配属 1998年10月 近畿日本ツーリスト労働組合より労組系研究機関に派遣 2007年10月 近畿日本ツーリスト本社経営企画部 角川グループとのコラボ事業立ち上げを担当 2008年 3月 角川グループとの合弁会社㈱ティール・ゲートの設立と同時に同社に出向 2012年 4月 同社 ニューツーリズム・コンサルティング部長 2013年 1月 同社 取締役ニューツーリズム事業部長 2014年 1月 近畿日本ツーリスト㈱地域誘客事業部課長 2016年 4月 KNT-CTホールディングス㈱地域事業部部長 2020年 7月 KNT-CTホールディングス㈱代表として、GoToトラベル事務局事業に参画 2021年 3月 KNT-CTホールディングス㈱を退職 2021年 4月 日本旅行業協会に所属し、GoToトラベル事務局事業に継続して従事</p> <p>&lt;活動実績&gt; ・国土交通省中国運輸局 スローツーリズム委員 ・社団法人日本観光協会 産業観光検討員ワーキングメンバー ・伊豆観光圏コンダクター（観光庁重点観光圏整備事業） ・経済産業省 産業遺産等を活用した地域活性化に係る有識者研究会委員 ・横須賀市 軍港資料館検討員委員 ・千葉大学非常勤講師</p> <p>&lt;得意分野&gt; ・観光資源の発掘および着地型観光企画開発 ・観光人材の育成 ・近代化遺産・産業観光商品の企画</p>
27	くればやし まみ	<p>㈱丸紅 取締役本部長 特定非営利活動法人 ソラノワ理事長 平成29年度ふじのくに景観形成策定委員会委員</p>	<p>(活動実績) ・大井川流域情報誌「大井川で逢いましょう」発行 (得意分野) ・地域の素材をチョット違った角度から連携デザインし直すことで、新しい価値を見出します。地域人材の育成。稼げる体質づくり。</p>
28	とむら まい	<p>一般社団法人SACLABO代表。 琉球大学法文学部卒／八重山芸能研究会で現地離島の芸能フィールドワークや映像記録の制作活動に関わる。 立教大学院比較文明学専攻（博士課程前期）卒／アメリカ先住民の精神文化・社会状況を学ぶ。 社会人として藤枝市に帰郷後、2009年から2013年5月まで藤枝市観光協会で着地型観光商品開発事業担当として在籍。 2014年NPO法人SACLABO設立、2015年一般社団法人SACLABO設立。 静岡県 ふじのくにしずおか観光振興アドバイザー 静岡県 地域づくりアドバイザー 静岡県コミュニティ推進協議会 専門委員 井川中学校 地域学習「おにかじ」授業講師 等</p>	<p>&lt;主な活動実績&gt; 観光協会在籍中は、誰もが訪れたい地域を目指して、実りある“ふじえだの旅”のための体験プログラム「たひびく」の企画立ち上げ・取材・編集を行う。新しい旅の仕掛け人として、地域取材で得た出会いや体験情報を組み合わせ、着地型観光の推進と発信に取り組む。 その後プログラムをツアー化した地域の人に出会う「ローカルツーリズム」を実施・提唱。 独立後、藤枝おんぼくの立ち上げと運営をはじめ、県内外のおんぼくモデルを活用した事業の立ち上げ支援や、まちづくり観光への取り組みのアドバイスをを行う。 その他、農や食・環境・ハンドメイドを大切にしたいコミュニケーション型マーケット「れんげじオーガニックマーケット」の運営事務局、中心市街地でのテーマ型小規模マーケット「love local MARKET」の企画・立ち上げ、町屋や古民家の活用の運営、地域取材をまとめた冊子の編集・発行等を行う。 2011年 環境省「五感で楽しむまちづくり大賞」エコツーリズム検定受賞／2012年 ニッポンコレカラパーソン（トヨタカローラプレゼンツ）静岡代表に選出。／2016年「藤枝おんぼく」ふじのくにしずおか観光大賞受賞。 &lt;得意分野&gt; ・まちづくり観光、着地型観光商品造成、地域資源や人材を活かしたプログラム造成や商品化、ローカルツアーの造成。おんぼくモデルを活用した地域づくり・地域プラットフォーム形成の他、県内外のおんぼく事業の立ち上げ支援、マーケット運営等を行っています。</p>
29	いいくら きよた	<p>特定非営利活動法人NPOサブライズ代表、内閣府地域活性化伝道師、総務省地域力創造アドバイザー、静岡県地域づくりアドバイザー</p>	<p>&lt;活動実績&gt; ・農泊事業組織構築、農泊事業情報発信、ボランティアの開催、地域活性での視察受入 ・DMO体制構築、伊豆食べる通信フォトワークショップ受入など &lt;得意分野&gt; ・相談事業、企画立案、マネージメント、ファシリテーション</p>
	飯倉 清太		

NO	ふりがな 氏名	職	特長・経歴
30	いちき こういちろう	1979年、熱海生まれ熱海育ち。 東京立大学大学院 理学研究科 (物理学) 修了後、アジア・ ヨーロッパを3カ月、一人で放浪。 その後、IBMビジネスコンサルティング サービスに勤務。 2007年に熱海にUターンし、ゼロから 地域づくりに取り組み始める。	<p>&lt;活動実績&gt; 2009年～2011年 オンパク手法を活用した熱海温泉玉手箱（オンたま）開催（計6回） 2011年～ 熱海の中心市街地の一エリアである、銀座エリアを中心としたリノベーションまちづくり。空き店舗が10件から4件に減少し、地価も下げ止まり、歩行量も増加。 2013年～2018年 熱海市の指定管理施設「小山臨海公園」の運営。施設の収入を60%アップ、利用者の支援の仕組みづくりなどを行った。 2013年～ 海辺のあたまマルシェ開催。地域に出店する新たなプレイヤーの呼び込みとエリアのブランディングの成果が出る 2013年～ リノベーションスクールを開催（計4回） リノベーションスクールで暑かった空き物件がこれまでに4件が事業化され空き店舗が再生された。 2015年～ 空き店舗を再生し、宿泊施設 ゲストハウス マルヤを運営。外国人客が2%しかない熱海の中でも、外国人客割合は20%。 2016年～ 熱海が成功事例として取り上げられた2017年観光白書でも、こうしたNPO法人 2016年～ atamista、株式会社machimoriの取り組みが評価されています 熱海市と公民連携で、創業支援プログラム99℃を運営、17組の起業家を輩出 熱海市との公民連携で、ATAMI2030会議を開催。これまでに11回開催、 熱海内外の約1300名が参加。この場をきっかけに移住者や起業する人が現れる。</p> <p>&lt;得意分野&gt; ・オンパク手法を活用した地域資源の発掘と、地域のファンづくり ・リノベーションまちづくりによる不動産を活用した中心市街地再生 ・ゲストハウスによる、エリア再生 ・創業や移住を生み出す場づくり ・まちづくり会社の運営 ・人の巻き込み</p>
31	のだ やすよ	特定非営利活動法人NPOサブライズ 事務局長	<p>&lt;略歴&gt; 結婚を機に伊豆へ移住。知り合いの全くない土地でつながりや地域を知りたいという想いから、伊豆市若者交流施設オープンと勤務開始。現在に至る。</p> <p>&lt;活動実績&gt; 静岡県新しい公共のためのモデル事業・伊豆市若者交流施設活用事業・三島市若者プラットフォーム事業事務局。伊豆市内の旅館や観光施設などを活用した出張カフェイベント「伊豆de女子café」を運営し、人と場所の魅力を再発見・発信するしかけ作りを行っている。ほかに小中学生と作る観光フリーペーパーの制作や子連れママ向け観光情報冊子の制作協力も行っていきます。</p>
32	ふくだ せいすけ	PRコンサルタント（福田事務所） 〔略歴〕 ・電通PR元業務取締役 ・元日本PR協会事務局長 ・元国際PR協会会員 ・元日本外国特派員協会会員（FCCJ） など	<p>&lt;主な活動実績&gt; ・電通PRでの40年の実績 ・「ヤマハ」の音楽・楽器、レジャー、企業広報担当 ・静岡県の観光PRの導入時に深く関わっていた。 ・東南アジア進出の日本企業の現地PR</p> <p>&lt;得意分野&gt; ・観光のインバウンド、アウトバウンドに関わる戦略面のPRコンサルティング</p>
33	さわだ ゆうこ	元共同通信スポーツ 特信部次長	本県の観光交流懇話会の委員を務めるなど本県事情に精通しています。
34	かんなん しんのすけ	有限会社ブレインチャイルド	平成19年伊豆・箱根・富士地域ブログポータルサイト「イーラ・パーク」立ち上げ、平成23年静岡県体験型慣行ポータルサイト「しず旅」立ち上げ、平成25年イーラボ（イーラ・パークビジネスラボ）開設所長就任。旅館向けに「A4」1枚アンケートを用いて”売れる”集客できる”ホームページチャラン作成する実践の手法を伝えながら、集客法を構築するアドバイスを得意とする。
	神南 臣之輔		

NO	ふりがな 氏名	職	特長・経歴
35	かねこ あや		<p>2009年12月から2017年3月まで観光業を中心とした中小企業の経営コーチング会社に在籍 2011年から5年間静岡県の地域資源を活かした観光プラン・体験型観光を紹介・販売するサイト「しず旅：静岡感動体験の旅」を運営 体験プラン500以上の販売。 上記のサイト運営の経歴から、売れるプランの作り方や販売方法を各事業者・団体・自治体にアドバイスを行う。 また、お金をかけずに影響力のある情報発信方法「SNS（ソーシャルメディア）」を推進していて同時にアドバイス及び整備をしてきた。 旅館のSNS活用・御用邸記念公園西附属邸展示の改修 他 2017年4月より独立 静岡県・神奈川県・東京都 個店や個人事業者への中小企業支援を主に活動中 ＜主な活動実績＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡県の地域資源を活かした観光プラン・体験型観光を紹介・販売するサイト「しず旅：静岡感動体験の旅」を運営</li> <li>・下田市「伊豆下田のアウトドア・自然体験」案内所「しーもん」のインターネット情報発信社員教育及びWEBの企画整備</li> <li>・中部観光協議会 フォトコンテスト企画運営</li> <li>・体験プランの商品企画方法や情報発信方法のセミナー及びアドバイス</li> <li>・SNS（ソーシャルメディア）の活用方法 セミナー及びアドバイス</li> <li>・農家及び農家民宿での体験プラン作りのレクチャー及び販売方法、情報発信方法の整備</li> <li>・観光協会の情報発信方法及びリスク対策のセミナー</li> </ul>
36	たかはし いづみ	<p>特定非営利活動法人NPOサブライズ (まちづくり観光担当) [KURURA] 制作事務局担当</p>	<p>＜活動実績＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伊豆市の子どもたちとプロのデザイナーが創るコラボ情報マガジン【KURURA】制作事務局担当。 [KURURA]は、伊豆を紹介するフリーペーパーであると共に、制作過程で地域観光の未来の担い手である子どもたちの人材育成を行っている。 2013年度から毎年度1号のペースで発行しており、2017年度はvol.5発行。2018年度はvol.6を制作予定。</li> <li>・農水省の2017年度「農泊推進事業」の1つ、「中伊豆農山漁村振興推進協議会」の事業連携団体として農泊コンテンツ開発等に携わった。</li> <li>・毎年3回行われている「土肥の白びわボランツリズム」企画運営のアドバイス。 新しい形の観光ともいえる「ボランツリズム」の実務に 関わっている。</li> <li>・西伊豆の海辺で自然観察会（「磯遊びの会」と「スノーケリングレッスン」）を、1998年から毎夏開催。</li> <li>・伊豆の自然資源（海洋環境）を活かした着地型観光を实践し、県内外から参加者を誘致。</li> </ul> <p>＜得意分野＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画運営事務(人材育成、海の自然に関するイベント等)</li> </ul>
37	たけち かずお	<p>キャノンEOS学園講師</p>	<p>＜略歴＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カメラマン、キャノンEOS学園講師、フォトマスターEX（総合ジャンル）所有。</li> <li>・広告、パンフレット、HP、ブログなどでの各種ジャンルの写真撮影方法や活用方法などの講座やワークショップを精力的に実施。人物撮影で培ったコミュニケーション手法を理論化し、ワークショップに応用した参加者同士のコミュニケーションを促進する講座も好評を得ている。</li> </ul> <p>＜実績＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふじのくに出会いサポート事業、静岡市おんぼく、福島県いわき市高校生写真連合、キャノンマーケティングジャパン、三島市、伊豆市修善寺南小学校、伊東市立西小学校、</li> </ul>
38	さくま ともひろ	<p>(一社)ハラル・ジャパン協会代表理事 ＜略歴＞ 1992年 株式会社中広入社 1998年 株式会社中広常務取締役 2007年 名証上場（現：東証1部） 2009年 株式会社東京事務所設立、延べ50社以上の東京事務所を実施 2011年 輸出進出・インバウンド事業開始 2012年 (一社)ハラル・ジャパン協会設立、500社以上のハラルビジネス支援 会員150社、情報会員7500社、18000人、提携金融機関20社以上</p>	<p>＜主な活動実績＞</p> <p>平成27年度 沖縄観光コンベンションビューロー ムスリムガイドブック作成 平成27年度、28年度、29年度 岐阜県 県産品（加工食品等）のイスラム市場開拓事業 委託業務 セミナー、展示会、商談会等 平成27年度 埼玉県化粧品産業国際競争力強化委員会委員 平成28年度、29年度 宮城県農林水産部食産業振興課 ハラル対応食普及促進事業 平成28年度、29年度 岐阜県農政部長農産物流通課 対インドネシアハラル施設認証に関する基礎調査 ※飛騨牛の東南アジア輸出戦略 平成28年度、29年度 岡山市・吉備中央町・真庭市広域連携ヘルスツーリズム事業 ムスリムガイド、セミナー、支援専門委員 平成29年度 富山県 東南アジア等外国人対応飲食店育成事業 平成29年度 鹿嶋市 鹿行地区版DMOに係る「おもてなし向上研修」委託業務 平成29年度 岐阜県 イスラム市場等における岐阜県産品等の現状等調査委託業務</p> <p>＜得意分野＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナー・社員研修など教育研修</li> <li>・商品（お土産）、旅行パッケージ開発、テストマーケティング、試食会、モニターツアー、ファムツアー、商談会の開催</li> <li>・広報PR、販売促進</li> </ul>

NO	ふりがな氏名	職	特長・経歴
39	ふじさき しんいち	<p>㈱地域活性プランニング代表取締役            &lt;主な委員&gt;            ・内閣官房            「ふるさとづくり有識者会議」委員            「地域活性化伝道師」            ・観光庁            「ロケツーリズム協議会」会長            「ロケツーリズム連絡会」座長            「世界にも通用する究極のお土産フォーラム」総合プロデュース            ・復興庁            「世界にも通用する究極のお土産フォーラム」総合プロデュース            ・経済産業省            「地域活性キーパーソン」座長            「地域中小企業サポーター」            ・総務省            「地域力創造アドバイザー」            ・東京都            「映像版権活用ワーキング」座長            「ロケツーリズム勉強会」座長            ・愛知県            「ロケ地データベース委員会」委員長</p>	<p>&lt;略歴&gt;            1986年(株)リクルート入社、1998年、地域活性事業部商品開発GMとして、観光振興を始め、雇用・定住・教育等、地域活性に関する企画・プロデュースを行う。その実績から中央省庁、都道府県等の様々な委員を歴任。            2003年(株)地域活性プランニングを設立。            企業コンサルティングを主業務とする一方で、培ったノウハウを活かし、「ロケツーリズム」と「ご当地グルメ」による全国各地の地域活性事業を实践。「まちづくりはひとつづくり」をキーワードに“よそ者、わか者、ばか者”を活用した住民参加による自立型地域活性を目指す。また地域独自の資源を再発見でき、マスコミから一般読者まで幅広く支持される国内初のロケ地情報誌『ロケーションジャパン』(3.5万部)を発行。            &lt;主な業務実績&gt;            ・静岡県富士宮市 「富士宮やきそばの観光資源化プロジェクト」            ・静岡県河津町 「わさび井の聖地・河津ブランド化プロジェクト」            ・静岡県伊東市 「健康回復都市・伊東プロジェクト」            ・岩手県久慈市 「あまちゃんロケ地ツアー」            ・大分県 「県内ロケツーリズム講座」            ・愛知県蒲郡市 「ガマゴリうどんブランド会議」            ・千葉県成田市 「成田ソラあんばんブランド戦略会議」            ・北海道、福島県、千葉県、栃木県、新潟県、香川県他「ロケ誘致によるまちづくり」            ・「全国ふるさと甲子園～ロケ地&amp;ご当地グルメで行きたいまち決定戦～」実行委員長            &lt;得意分野&gt;            ・地域の人材育成・仕組みづくり            ・地域資源の発掘と強み・弱みの整理            ・ご当地グルメの商品開発・ロケツーリズムを活用した効果的な情報発信</p>
40	やまだ みき	<p>㈱地域活性プランニング            ロケーションジャパン編集部編集長            &lt;主な委員&gt;            ・千葉県いすみ市「いすみブランド認定産品」認定委員            ・新潟県十日町市「魚沼産コシヒカリを活用した新商品開発事業」委員            ・「ロケーションジャパン大賞」審査委員長            &lt;執筆&gt;            ・朝日新聞 be「ねえ！トレンド」コラム連載            ・公益社団法人日本港湾協会発行「港湾」コラム連載</p>	<p>&lt;略歴&gt;            雑誌編集、広告コピーライターを経て、2009年(株)地域活性プランニング入社、日本唯一のロケ地情報誌「ロケーションジャパン」の編集者として全国各地を取材。映画・ドラマの現場取材や役者・監督インタビューのほか、各地で発足するロケ支援組織や地域産品を活用した物産開発チームの設立に立ち会う。            2013年に編集長就任。その実績から、地域ブランドの選定委員や、ロケ実績を活用した効果的な情報発信のアドバイザーとしても活動中。            &lt;主な業務実績&gt;            ・農林水産省職員研修「映画・ドラマを使った効果的なPR方法とは？」            ・岡山県新見市 「A級(永久)ブランドへの挑戦・新見の観光産業振興プロジェクト」            ・千葉県浦安市 「政策提言 浦安を映画の町に！」            ・京都府京都市 「ロケスポット京都WEBサイト運用開始記念講演」            ・岩手県久慈市 「北三陸のじぇいじぇい！モニターツアー&amp;魅力発信プロジェクト」            ・立命館大学「ロケツーリズムによる地域活性の効果とは？」講義            ・名古屋外国語大学 『ロケツーリズムで町おこし』講義            &lt;得意分野&gt;            ・地域の魅力ある資源の発掘            ・資源の価値づけ、ブランド化            ・映画、ドラマを活用した効果的な情報発信</p>
41	わたなべ ひろゆき	<p>HIRO SOCIAL PRODUCE LABO代表            山形大学客員教授            &lt;略歴&gt;            電通において、41年間、国家、地域、民間の開発プロジェクトのプロデュース及び、ソーシャルデザインセッションを立ち上げ、国、地域を中心に課題解決のプロデュースを行う。また、京都芸術大学、山形大学において、情報デザイン学科長、客員教授として、ソーシャルイノベーション、地域デザイン及び国内外において、アントレプレナー人材育成の指導と社会実装プロジェクトを実現。</p>	<p>&lt;業務実績&gt;            株式会社電通において、国、自治体、企業、国連の広報プロモーション、イベント及び、地域及び都市の活性化、国家戦略プロジェクトのプロデュースを担当。また、ソーシャルデザイン、地域活性化のアドバイザー、委員を多数経験。主な業務は、ビジットジャパン、新日本様式、つくば科学万博政府館、山口きらら博、ハウステンボス、宮城県サンファンパーク、別府観光戦略、宇部市共創、和歌山市活性化、DMO日光代表、都市開発としては、URの日暮里、川口、武蔵小杉専門委員、スタジアム開発においては、札幌市、さいたま市、鹿嶋市、川崎市、大分県の利活用、静岡県においては、東海道400年祭、世界お茶まつり、全国植樹祭、国際技能五輪、都市公園懇話会委員等            &lt;主な事例&gt;            ①地域の人材育成・仕組みづくり            地方自治体、大学、ウズベキスタンにおいて、起業家含めた人材支援            ②国内観光客・訪日観光客受入体制            ビジットジャパン立ち上げ支援、日光市、別府市、茨城県、成田市等            ③旅行商品造成・販売            日光市、別府市、沖縄県、栃木市、小浜市、鶴岡市等            ④広報戦略情報発信            札幌市、沼津市、岡山県、松山市、長崎県、山口県等            ⑤観光資源発掘基盤づくり            茨城県、日光市、鶴岡市、小浜市、豊岡市、和歌山市、別府市等            ⑥スポーツ観光振興            札幌市、鹿嶋市、越谷市、川崎市、埼玉県、静岡県、大分県のスタジアム、アリーナ等            ⑦その他            UR都市開発(川口市、日暮里、武蔵小杉)委員、東京都都市公園委員、川崎市等々力委員宇部市共創アドバイザー、横浜市IR、名古屋市都市開発アドバイザー等</p>
	渡辺 広之	<p>&lt;著作物等&gt;            「広報力が地域を変える！」日本地域社会研究所            「新日本様式の挑戦-再生するジャパン・ブランド」角川学芸出版            「まちづくりの創造-ソーシャル・コミュニケーションと公益ビジネスの観点から」晃洋書房            「コミュニケーションパワーによる地域活性化シリゾー地域経営・ニッポンの挑戦者たち(12回)」宣伝会議</p>	